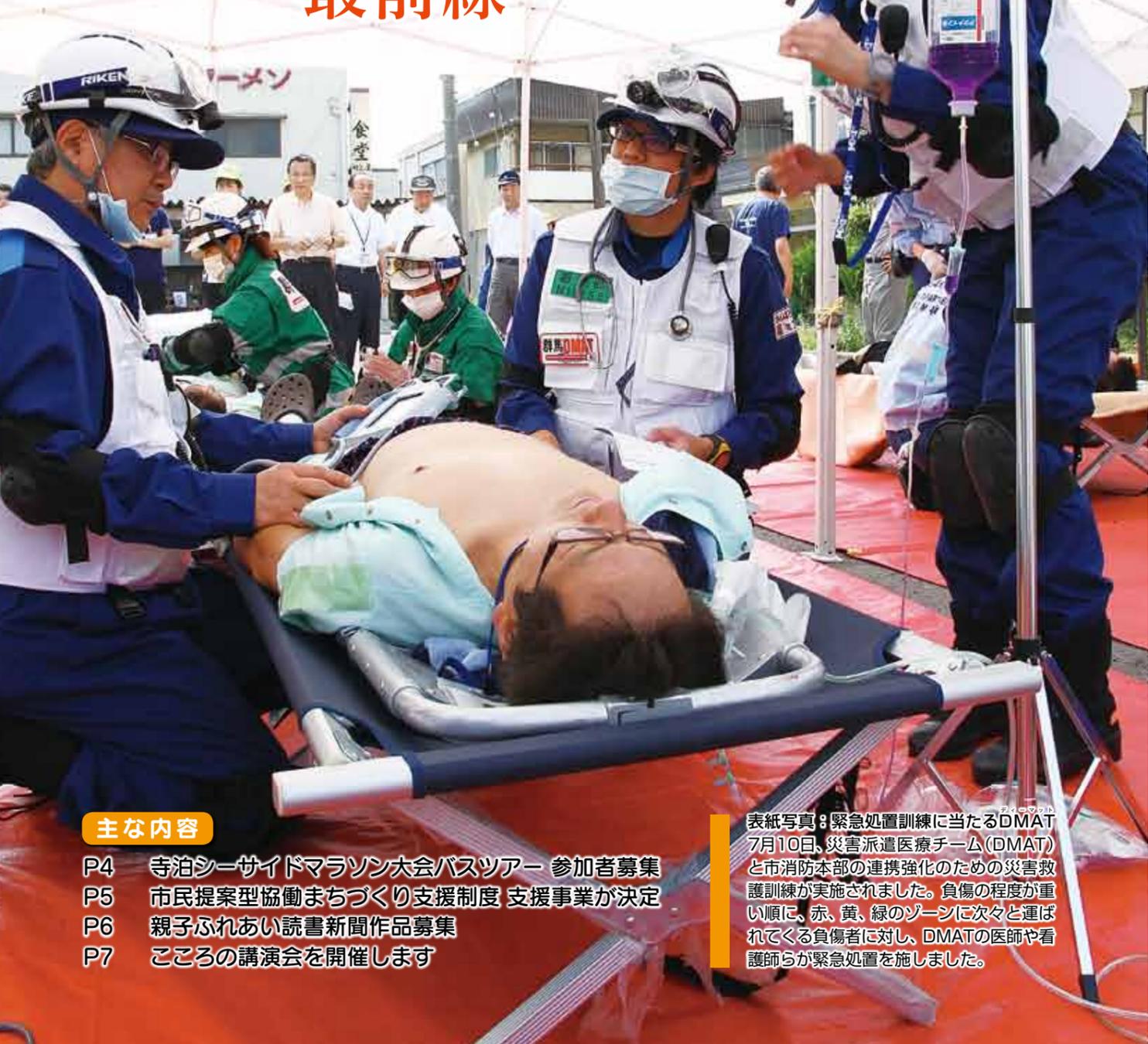


### P2-3 命をつなぐ最前線



表紙写真: 緊急処置訓練に当たるDMAT  
7月10日、災害派遣医療チーム(DMAT)と市消防本部の連携強化のための災害救護訓練が実施されました。負傷の程度が重い順に、赤、黄、緑のゾーンに次々と運ばれてくる負傷者に対し、DMATの医師や看護師らが緊急処置を施しました。

#### 主な内容

- P4 寺泊シーサイドマラソン大会バスツアー 参加者募集
- P5 市民提案型協働まちづくり支援制度 支援事業が決定
- P6 親子ふれあい読書新聞作品募集
- P7 こころの講演会を開催します

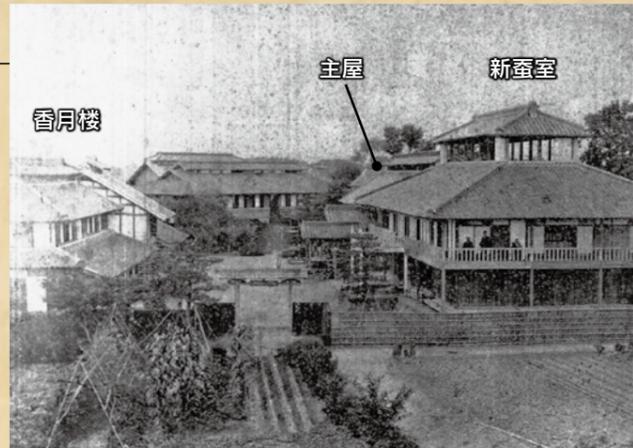
#### 田島弥平旧宅物語

## 紡いだ歴史

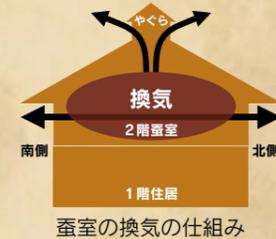
世界遺産候補  
富岡製糸場と絹産業遺産群

#### 問い合わせ

- 文化財保護課(☎63-3636)
- 田島弥平旧宅案内所(☎61-5924)



▶明治19年頃の写真  
東側から撮影されたもの。今はない新蚕室を右に、香月楼を左に確認できる。新蚕室の奥に見える建物が主屋。



▼主屋のやぐら内部  
幅約1.8m、高さ約2mあり、大人がスムーズに歩ける広さがある。



### 第5話 田島弥平旧宅の建物(2)

田島弥平旧宅の敷地には、かつて主屋、新蚕室、香月楼の3棟の蚕室がありました。これらの建物は瓦ぶき屋根の2階建てで、2階の4面の壁を窓にして、屋根上にやぐらが設けられていました。「気抜き窓」「越屋根」などの呼び名があるやぐらは、田島弥平が考案した蚕室の最大の特徴です。やぐらは、換気装置としての役割を担いました。やぐらにある窓と2階の窓を開閉し、空気を循環させることで、蚕室の温度や湿度を管理しました。現在残っている蚕室は、文久3年(1863年)に建てられた主屋だけで、今年で築150年を迎えます。間口25・4メートル、奥行9・4メートルで、奥行き9・4メートル、市内に残る養蚕農家の中でも規模の大きいものです。1階は住居、2階は仕切りのない間の蚕室として使用していました。2階の北東の隅には、蚕の病気の検査を行った顕微鏡室が今も残っています。主屋2階の東側には渡り廊下の一部が残っており、これは隣に建っていた新蚕室の2階につながっていました。新蚕室の南側にあった香月楼は、弥平が安政3年(1856年)から5年にかけて改良を加えた最初の蚕室だったと考えられています。

### 編集後記

暑さに苦戦しながら、日々取材と編集に励んでいます。8月は伊勢崎の夏を熱く盛り上げる祭りが各地区で開催されます。長時間にわたる夏祭りの取材は、暑さとの戦いのため体力勝負になります。年を取ると、のどの渇きを感じる事が鈍くなるということ。取材前日は十分な睡眠を取り、当日は熱中症にならないように、のどの渇きを感じる前に小まめに水分と塩分を取ろうと思います。まだまだ暑い日が続きます。皆さんも夏バテと熱中症に十分注意してください。(す)



### いきいき公民館

## 自慢のサークル紹介

第16回 北公民館

- 活動状況は? ▶月4回程度
- 活動場所は? ▶北公民館
- メンバーは? ▶5人

油絵という、難しいという印象を持つ方もいるかもしれませんが、実際はそんなことはありません。間違えても上塗りして修正ができるので、失敗を気にせず取り組みます。2、3カ月かけて1枚の絵を描き、年間2、3枚の絵を制作しています。先生は教え方がとてもうまく、初めての人でも分かりやすく油絵を学ぶことができます。年に数回、屋外へスケッチに出かけるのも、楽しみの一つです。

サークル名 **油絵サークル桂会**

# 命をつなぐ最前線

Disaster Medical Assistant Team

## 3病院合同災害救護訓練からDMATの活躍に迫る

ディーマット

問い合わせ

市民病院企画財政課 (025)5022

「群馬県東部で大規模な地震が発生した。本市中心部では震度6強を記録し、多くの建物が倒壊した。伊勢崎市消防本部は、高層建築物の一部が倒壊した災害現場へ出動。多数の傷病者を確認したため、伊勢崎佐波医師会病院と伊勢崎市民病院の災害派遣医療チーム(DMAT)の出動を要請した。」(伊勢崎市3病院合同災害救護訓練のシナリオ)

7月10日、旧伊勢崎福島病院(大手町)を会場に、災害派遣医療チーム(DMAT)と消防の連携強化のための訓練が行われました。参加したのは、伊勢崎市消防本部および伊勢崎市民病院、伊勢崎佐波医師会病院、伊勢崎福島病院の3病院と、大手町三区住民の皆さん。訓練では、建物内に残された負傷者を消防隊員が救助・救出し、次々と搬送。負

傷の程度に応じてDMATの医師らが緊急処置に当たりました。DMATは主に災害現場などで、迅速に、機動力をもって医療活動ができる医療チームです。市内には現在、伊勢崎市民病院に2チーム、伊勢崎佐波医師会病院に1チームのDMATがあります。今回初めて、両病院のDMATが合同で災害救護訓練を行い、いざというときに備えてチームの連携を確認しました。



▲訓練に参加した伊勢崎市民病院DMAT(左)と伊勢崎佐波医師会病院DMAT(右)の皆さん



緊迫した状況の中、お互いに声を掛け合い、手際よく負傷者の処置に当たるDMATの隊員。

訓練を終えて

### 伊勢崎市民病院DMAT 看護師 本多歩美さん

今回、初めて実動訓練に参加しました。実際にやってみないと分からないことがすごくたくさんあって、勉強になりました。災害が起きたときのことを考えると、訓練を重ねていくことが大事だなと思いました。今回の訓練を機に、反省点と、できたところとをみんなで確認して、今後の活動に生かしていきたいです。これからもいろいろな訓練に参加して、DMATのチームメンバーや、消防の皆さん、伊勢崎佐波医師会病院のDMATの皆さんと、連携を取り合いながら、お互いの力をより高め合っていくように、日々がんばっていききたいと思います。

### 伊勢崎佐波医師会病院DMAT 医師 中塚栄二さん

実際に患者さんが来ると、緊張して想定したとおりにはなかなか進みませんでした。至らなかったところがよく分かったので、非常に有意義な訓練だったと思います。現場には患者さんがたくさん来て、時々刻々、状態が急激に変化してくるので、それに対応しなければいけません。私はリーダー役だったので、今回は患者さんの対応をほかの人に任せて、適切に人員配置を行い、現場をマネジメントしなければいけなかったのが、そこが大変でしたね。伊勢崎市のみならず、群馬県の、または全国で起こった災害に対して、対応できるように日々精進していきたいです。



①訓練開始前、円陣を組んで気合を入れるDMATの隊員/②要請を受け出動したDMATの隊員が医療活動を開始/③負傷者の情報を整理しながら、各現場と無線でやり取りを行う/④緊急処置が済んだ負傷者を救急車で搬送

Interview インタビュー

東日本大震災で被災地での医療活動に出動した伊勢崎市民病院DMAT 医師 片山和久さん

いつ起こるかかわからない災害のときに役に立ちたい

大きな災害が起きたとき、現場ですぐに医療行為を始めないと命の危険にさらされる人がいる。その現場で命の火をつなぐことができるチームがDMATです。

阪神・淡路大震災では、死者が6千人以上出ましたが、500人くらいの人は、負傷した初期に正しい治療ができていれば、亡くならず済んだであろうといわれています。広域の災害に対して、救急医療をどのように組織的に展開していくか。地域で災害が起きたときに、現場に行って医療をするという発想は以前からあって、それを国全体の体制として立ち上げたんです。東日本大震災のときは、地



震が起きた当日に病院を出て行って、福島県と宮城県で、いずれも人手が足りなくなった病院の支援という形で活動してきました。災害によるけがだけでなく、日常生活で普段とはまったく違う環境におかれて体調を崩してしまふ人もいます。普段以上に医療のニーズが高くなっているんですよ。そういうときに病院で頼られるところなんだなと実感しました。いつ起こるか分からない災害ですが、起こったときには必ず病院は頼りにされます。そのときに役に立てればと思っただけでいいのが、やりがいになっていきます。



### 寺泊シーサイドマラソン大会バスツアー 参加者募集

本市の友好親善都市である新潟県長岡市寺泊地域で開催される、寺泊シーサイドマラソン大会参加のためのバスツアーを開催します。爽やかな潮風に吹かれながら、日本海の眺めを満喫できる海岸沿いを走ってみませんか。大会に参加した後は、寺泊魚の市場通りを訪れ、買い物を楽しみます。

#### バスツアー

**期日** 10月19日(土)・20日(日)の1泊2日  
※19日午後0時30分に市役所を出発する予定です  
**行程** 市役所↓市臨海学校(宿泊)↓寺泊シーサイドマラソン大会↓魚の市場通り↓市役所  
※移動には市有バスを使います  
※宿泊は、男女別で相部屋です  
**対象** 市内に在住の小学生以上



毎年多くの人が参加します

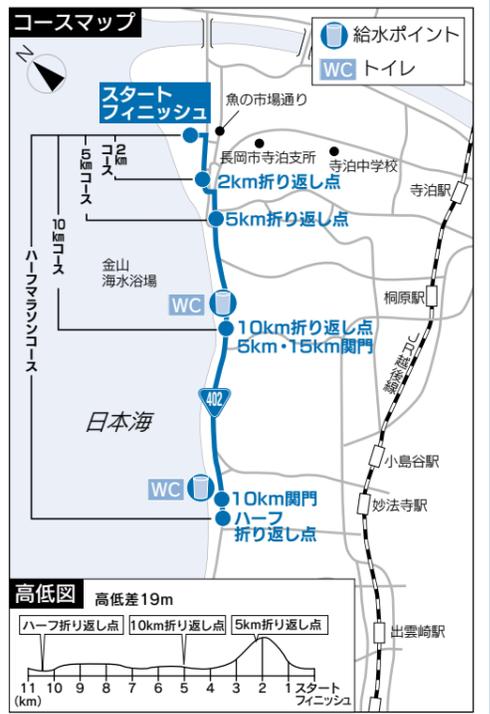
お問い合わせ 企画調整課 ☎(27)2707

上で、寺泊シーサイドマラソン大会に参加できる人  
**定員** 70人(抽選)  
**申し込み** はがきに住所・氏名・年齢・生年月日・性別・電話番号・出場する種目を記入して企画調整課へ  
**宛先** 〒372-8501 (住所不要) 市役所企画調整課「寺泊シーサイドマラソン大会バスツアー係」  
※はがき1枚につき、1人申し込みできます。同居の家族で申し込み場合は、はがき1枚で4人まで申し込みできます  
**締切日** 8月23日(金)必着

#### 寺泊シーサイドマラソン大会

**期日** 10月20日(日)  
**時間** 午前8時30分開会  
**会場** 寺泊シーサイドコース(新潟県長岡市)  
**種目・対象** ハーフマラソン 18歳以上

の男女  
※高校生は参加できません  
●10キロメートル 高校生以上の男子、18歳以上の女子  
※高校生女子は参加できません  
●5キロメートル 中学生以上の男子、高校生以上の女子  
●2キロメートル 小学1年生から4年生と保護者のペア、小学5・6年生、中学生女子  
●ゲストラナー 有森裕子さん、伊東博美さん  
**問い合わせ** 寺泊シーサイドマラソン大会実行委員会事務局 ☎(0258)75-3111  
※詳細は大会オフィシャルホームページ(<http://teradonaiseaside-marathon.jp>)で確認してください  
**参加料** マラソン大会の参加料と、市臨海学校の宿泊費の両方が



日本海沿いを走るコース

- 必要なほか、食費などが別途必要です。
- 【マラソン大会の参加料】
  - 18歳以上の人 4000円
  - 高校生 2000円
  - 中学生 1000円
  - 小学5・6年生 500円
  - 小学1年生から4年生と保護者のペア 2000円
- 【臨海学校の宿泊費】
  - 18歳以上の人 1050円
  - 高校生・中学生 730円
  - 小学生 520円

#### 注意事項

●付き添いなどでマラソン大会に参加しない人は、バスツアーの申し込みはできません  
●小・中学生が申し込み場合は、必ず保護者も申し込んでください  
●バスツアー参加者のマラソン大会の申し込みは、市が行います。個人では申し込みできません  
●9月10日(火)午後6時30分からバスツアーの説明会を行います。抽選結果と説明会の詳細は個人宛てに通知します

### 市職員を募集します(第2次募集)

#### 【試験案内・申込書の配布】

- 窓口で入手
  - ①、④=職員課・各支所庶務課
  - ②=学校教育課・各支所庶務課
  - ③=消防本部総務課
- 市ホームページからダウンロード
- 郵送で請求 封筒に受験する試験区分を朱書きし、120円分の切手を貼った返信用封筒(A4判が入るサイズ)を入れ、右記まで郵送してください。

#### 【申し込み・問い合わせ】

申込受付期間内に、本人が申込書を提出してください。都合により本人が直接提出できない場合は、代理人または郵送による提出も受け付けます。

**時間** 午前8時30分~午後5時15分

#### 提出先

- ①、④=職員課 ☎27-2705、〒372-8501 (住所不要) 市役所職員課
- ②=学校教育課 ☎27-2788、〒372-8501 (住所不要) 市役所学校教育課
- ③=消防本部総務課 ☎25-3511、〒372-0031 今泉町二丁目895 消防本部総務課

#### 募集内容一覧

番号	試験区分	募集人数	受験資格	年齢要件	試験案内配布および申込受付	試験日
①	事務Ⅱ	4人程度	学歴など資格は問いません ※大卒および大卒見込み、4年制大学在学中の人は応募できません	平成元年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人	8月1日(木)から16日(金)まで ※土・日曜日は除きます	●1次試験日 9月22日(日)
	社会福祉士	2人程度	「社会福祉士及び介護福祉士法」に基づく、社会福祉士の資格を有する人または採用時までに取得見込みの人	昭和52年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人		●2次試験日 10月下旬~11月上旬
	保育士	2人程度	保育士の資格を有する人または採用時までに取得見込みの人	昭和59年4月2日以降に生まれた人		※保育士は上記に加え、実技試験を実施します
②	幼稚園教諭	2人程度	幼稚園教諭の資格を有する人または採用時までに取得見込みの人	昭和59年4月2日以降に生まれた人	※土・日曜日は除きます	
	消防職Ⅰ	8人程度	学歴など資格は問いません	昭和60年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人		
③	消防職Ⅱ	6人程度	学歴など資格は問いません ※大卒および大卒見込み、4年制大学在学中の人は応募できません	平成元年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人	9月2日(月)から13日(金)まで ※土・日曜日は除きます	●1次試験日 10月20日(日)
	事務Ⅲ(身体障害者を対象)	2人程度	学歴など資格は問いません。ただし、身体障害者手帳の交付を受けている人で、自力による通勤ができ、介助なしに職務が遂行できる人。また、活字印刷による筆記試験と口述による面接試験に対応できる人	昭和29年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人		●2次試験日 11月上旬

※第1次募集または市民病院職員採用試験を受験した人は、第2次募集の受験はできません

### 市民提案型協働まちづくり支援制度 本年度の支援事業が決定しました

市民提案型協働まちづくり支援制度は、地域の皆さんの提案で地域の課題を解決することを目的とした制度です。本年度、採択された四つの団体(いせさきNPO協議会、親子サークルきらき、NPO法人えが、みちくさ塾)の事業を紹介します。

問い合わせ 市民活動課 ☎(61)6712

#### いせさきNPO協議会

●まちづくり通信 紙媒体を使って、市内の市民活動やイベントの情報を発信したり、市民団体の会員募集などの情報交換の場を提供したりします。それらの情報をまねくりプロジェクトと連動させ、さらなる発展を目指します。

#### 異年齢交流会

市内の福祉施設を訪問して、施設利用者と一緒に歌を歌ったり、手遊びやおしゃべりをしたりしてふれあいます。

#### いちご狩りツアー

参加者を募り、いちご狩りツアーを実施します。

#### NPO法人えが

●地域と生きる 音楽療法、押し花教室、親子遠足などを行い、心身障害者が地域の中で生きられる環境づくりをします。

#### みちくさ塾

●目指せ!世界遺産の伊勢崎市 世界遺産候補「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産の一つ、田島弥平旧宅を知ってもらうためのイベント「田島弥平旧宅の見学&サークル活動の発表」を開催します。



絵本の読み聞かせ

親子サークルきらきから子育て中の保護者が子どもと一緒に楽しめる、母親主体の親子サークルがあることを知ってもらおうためのイベントです。親子サークルの活動が広がる、きっかけをつくりたいです。

# 安堀涵養地メガソーラー発電事業 運営事業者を募集します

近年、エネルギーの安定供給や地球温暖化防止のため、再生可能エネルギーの普及・促進の必要性が高まっています。太陽エネルギーが豊かな本市の特性を生かし、市と事業者との協働で、水道用地を活用したメガソーラー発電事業を行います。

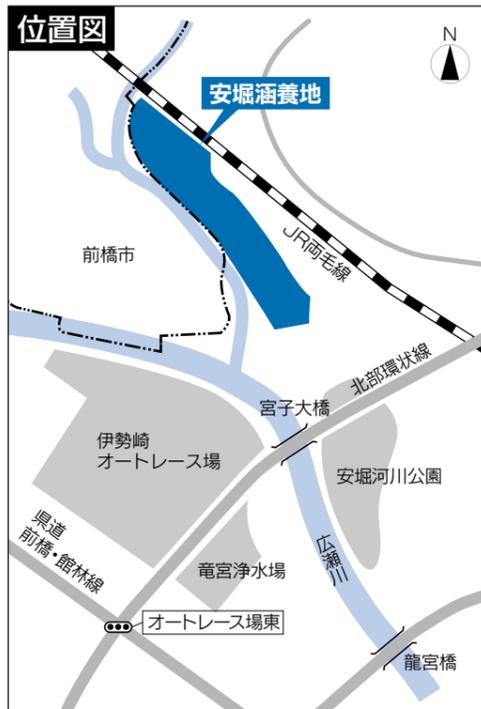
問い合わせ 水道局総務課 ☎(30)1230

## 事業の概要

**事業用地** 安堀涵養地(安堀町1628-1ほか16筆)  
**貸付面積** 5万7096平方メートル  
**想定出力規模** 2メガワット以上

## 運営事業者の募集

水道局が保有する土地を有償で貸します。自ら事業主体となってメガソーラー発電事業を運営できる事業者を募集します。  
事業の運営に必要な経費は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を利用した売電収入から、運営事業者が賄うこととなります。  
**事業内容** 事業の企画、資金調達、設計、建設、管理運営  
事業終了後の撤去、土地の維



宛先 〒372-0812 連取町1952 水道局総務課

※募集要領と各種様式はホームページからダウンロードできます

## 現地見学会

**期日** 8月8日(木)・9日(金)  
**時間** 午後2時開始  
**申し込み** 事前に電話で水道局総務課へ

# 親子ふれあい読書新聞作品募集

読書に関することを新聞のようにまとめた、読書新聞を募集します。今まで家庭で取り組んできた読書活動や家族のお薦めの本の紹介などを題材に、この夏、親子で読書新聞を作ってみませんか。

問い合わせ 生涯学習課 ☎(27)2794

**対象** 市内に在住または在学・在園している子どもがいる家族

**応募規定** 四つ切りの白画用紙(382ミリメートル×542ミリメートル)を縦に使用し、「○○新聞」というタイトルを必ず入れてください。縦書き、横書きのどちらでも自由です。家族の共同作業による手書きで、一枚にまとめてください。写真なども使用できます

**申し込み** 作品の裏面右下に応募票を貼り、直接または郵送で次の場所に提出してください  
**宛先** 〒372-8501 (住所不要) 市役所生涯学習課  
**締切日** 9月6日(金)必着



# 自殺予防、いま私たちができることあなたも今日からゲートキーパーとしての講演会を開催します

あなたの周りで心の悩みを抱えている人はいませんか？  
目まぐるしく変化する社会情勢や人間関係などで、心の不調を訴える人が増えています。ストレスの多い現代社会では、自ら命を絶つ人もいます。かけがえのない命を救うために、私たちができることを一緒に考えてみましょう。

問い合わせ 健康管理センター ☎(27)2746

## 自殺を考えた人は2割

自殺は、さまざまな悩みが原因で落ち込んだり周囲から孤立したりすることで、追い込まれた末に起こるといわれています。

平成24年の内閣府の自殺対策に関する意識調査では、23・4パーセントの人が自殺を考えたことがあると回答し、60歳未満では4人に1人が本気で自殺を考えたことがあると答えています。

## 自殺を思うようになったら

自殺を考えてからその苦しみをどのように乗り越えたかについては、家族や友人など身近な人に悩みを聞いてもらったという答えが38・8パーセントと最も多くなっています。

す。一人で悩まずに、誰かに話を聞いてもらうことが大切だということが分かります。

## 1111の講演会

悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聞いて必要な支援につなげ、見守ることでお互いに支え合う地域づくりを進めるために、「自殺予防、いま私たちにできること」あなたも今日からゲートキーパーとしてテーマにした講演会を開催します。

**期日** 9月1日(日)  
**時間** 午後1時〜4時  
**会場** 境総合文化センター  
**定員** 700人(先着順)  
**内容**  
●第1部  
演題 人とのつながり、こころの元気



**講師** 浅見隆康さん(県こころの健康センター所長)

●第2部  
**演題** 自殺をくい止める！命の灯台・東尋坊からのメッセージ

**講師** 茂幸雄さん(NPO法人「心に響く文集・編集局」理事)

**入場料** 無料  
**申し込み** 8月8日(木)から直接または電話で健康づくり課または各保健センター(健康管理センター ☎(23)6675)、赤堀保健福祉センター ☎(20)2210)、あずま保健センター ☎(62)9918)、境保健センター ☎(74)1363)へ  
※ファクスでも申し込みます。住所・氏名・電話番号を記入の上、健康管理センター ☎(21)8995)へ

# 不育症をどう存じますか

不育症は、妊娠をしても流産や死産、生後1週間以内で新生児が死亡してしまうことなどを繰り返す状態のことです。全国で約140万人の女性が経験しているといわれていますが、適切な治療により、多くの人が出産できる可能性があります。

問い合わせ 健康管理センター ☎(23)6675

## 不育症の原因

不育症の大部分は、胎児の偶発的な染色体異常が原因といわれています。そのほかに夫婦の染色体異常、妻側の血液の凝固異常、子宮の形態や内分泌などの異常が原因になることがあります。

## 治療によって出産できる人がいます

不育症と診断されたら、検査を行います。内科の病気やホルモン分泌の異常があればその治療をし、血液の凝固異常があれば、服薬または注射を行うなど、適切な治療をすることで、80%以上の人が出産しています。

また、特別な治療を受けなくても出産している人が大勢いますので、安心して妊娠できる環境をつくるのが大切です。

## まずは産婦人科医師に相談を

流産・死産を経験した人の悲しみは大きく、不眠や強い不安、気持ちの落ち込みなどにつながります。夫婦だけで悩まず、また、夫婦と一緒に次の妊娠を目指せるよう、主治医の産婦人科医師に相談しましょう。

不育症専門の相談センターもありますので、利用してください。

「不妊専門相談センター」  
**相談期日** 毎月第1・第3木曜日(予約制)  
**時間** 午前10時〜午後4時  
**会場** 不妊専門相談センター(県健康づくり財団内、前橋市)  
**申し込み** 午前9時から午後4時までに電話で不妊専門相談センター ☎(027)269-9966)へ  
※土・日・祝日は除きます



### 都市地方連携推進事業 農業体験

## 農業収穫体験などで子どもたちが交流

6月29日、30日の2日間、農業への関心を高め、食べ物大切さや仲間と協力することの大切さを学ぶ農業体験が行われました。本市の小学生30人と友好親善都市の新潟県長岡市寺泊地域の小学生16人が参加し、市内の農家の畑での収穫体験やキャンプファイアなど、1泊2日の共同生活で交流を深めました。

2日目に訪れた上田町の畜産農家、鹿沼俊宏さん・のぞみさん夫妻の農場では、牛や牛乳に関するクイズに挑戦しました。その後、牛舎を見学した子どもたちは、間近で見る大きな牛に興味津々。乳絞りの模擬体験も行い、思い出っばいの2日間となりました。



佐々木和好さん(田部井町二丁目、写真左)の畑ではトウモロコシの収穫体験をしました



ミニトマトの収穫体験(写真中央は生産者の畑裕樹さん(羽黒町))



模型を使った乳搾りの模擬体験



牛舎の見学

### 少年の主張伊勢崎市大会

## たくさんの聴衆の前で堂々とメッセージを届けました



真剣なまなざしで主張する発表者の皆さん



多くの聴衆が耳を傾けました

6月29日、「少年の主張伊勢崎市大会」が開催されました。市内の各中学校および中等教育学校の代表者12人が、赤堀芸術文化プラザで熱い思いを発表しました。学校や部活動などの日常生活の中で気付いたこと。家族や友人、先生など人との関わり合いの中で感じたこと。命の大切さや周囲への感謝の気持ち、自分と向き合うこと。素直な、飾らない言葉で一生懸命に語る中学生の姿に、訪れた大勢の聴衆から温かい拍手が贈られました。



熱い思いを届けた12人

### ホタルまつり

## 夏の夜空に飛び交うホタル



境剛志小学校マーチングクラブの演奏・演技(御嶽山ホタルまつり)



下水管にお絵描き(境島村北公園ホタルまつり)

6月上旬から7月上旬にかけてホタルが見頃を迎え、6月29日には境島村北公園で、7月6日には境御嶽山自然の森公園で、それぞれホタルまつりが開催されました。会場にはたくさんの人が訪れ、夏の夜に幻想的に光るホタルを楽しみました。

境島村北公園の周辺地域では下水道の新設工事を行っており、工事業者がホタルまつりに合わせて下水道のPRイベントを企画。工事で埋設される予定の下水管に、子どもたちが楽しそうに絵を描いていました。



ゲンジボタル

### 市民施設見学会

## 6施設を見学 市有施設への理解を深めました



桑園から望む田島弥平旧宅



市議会議事堂の見学

7月11日、「市民施設見学会」が行われました。強い日差しの中、参加者は市内の施設をバスで回りました。午前中は清掃リサイクルセンター21、竜宮浄水場、第二学校給食調理場を見学しました。第二学校給食調理場では、栄養士から本市の食育について説明を受けた後、昼食に学校給食を試食しました。午後は、境島村の渡船に乗船し、田島弥平旧宅を訪れ、最後に市役所庁舎を見学しました。参加した皆さんは、訪れた施設で職員の説明に耳を傾け、多くの質問をしていました。



昼食は夏野菜カレー

●伊勢崎市役所 ☎0270-24-5111  
 ●赤堀支所 ☎0270-62-1151  
 ●あずま支所 ☎0270-62-1311  
 ●境支所 ☎0270-74-1111

開庁時間 午前8時30分～午後5時15分  
 ■火災情報案内(24時間) ☎0180-99-2999  
 ■救急テレホンサービス(24時間) ☎0270-23-1299

## 催し

**消費者行政講座**  
 消費生活センター  
 (☎207300)

**ガイド即興人形劇場による児童劇**  
 境児童館どんぐり  
 (☎702415)

期日 8月20日(火)  
 時間 午前10時30分～正午  
 会場 境児童館どんぐり  
 対象 小学生以下の子どもとその保護者  
 内容 身近にある物を使って手で演じる、人形劇を観劇します  
 参加料 無料  
 申し込み 当日直接会場へ

## 豊受写真クラブ展

文化観光課(☎272758)  
 期間 8月23日(金)から25日(日)まで  
 時間 午前9時～午後5時  
 ※25日は午後4時まで  
 会場 ふくしプラザ  
 入場料 無料  
 問い合わせ 豊受写真クラブ事務局(☎323487・都丸)

**文化観光課(☎272759)**  
 期日 9月8日(日)  
 時間 正午～午後4時45分  
 会場 境総合文化センター  
 内容 獅子舞、祭りばやし、八木節、民謡民舞、和太鼓などの発表  
 入場料 無料  
 ※入場には整理券が必要です。整理券は8月8日(木)から境総合文化センター・境剛志公民館で配布します  
 問い合わせ さかい郷土芸能保存会(☎762590・大橋)  
**夏休みはたおり体験**  
 赤堀歴史民俗資料館(☎630000)  
 期日 8月8日(木)・9日(金)  
 時間 午前10時～午後2時30分

## 公園多目的広場(グラウンド)使用日程調整会議

いせさき市民のもり公園管理事務所(☎2033333)  
 10月から平成26年9月までの公園の多目的広場(グラウンド)を使用する日程を決める会議を行います。宮子東公園・宮子西公園・西部中央公園・広瀬公園・ラブリバー親水公園うぬぎ・茂呂中央公園・宮前公園が対象です。使用を希望する団体は会議に出席してください。

期日 8月20日(火)  
 時間 午後6時30分開始  
 会場 いせさき市民のもり公園

## 国民年金保険料は前納するとお得です

国民年金保険料には、一定期間の保険料をまとめて納めることができる前納制度があります。6カ月分の保険料(9万2400円)を前納した場合の保険料は、通常の保険料より現金で前納すると7300円、口座振替で前納すると10300円の割引になります。保険料を前納した期間中に、就職して厚生年金に加入するなど

## 人権のまちづくり講演会

期日 9月14日(土)  
 時間 午後1時30分～4時  
 会場 市民プラザ  
 定員 400人(先着順)  
 内容 講演会と人権啓発ビデオの上映を行います



樋口恵子さん

**【講演会】**  
 ●演題 自分らしく生きる自由がある  
 ●講師 樋口恵子さん(東京家政大学名誉教授)  
 ●入場料 無料  
 ※入場整理券が必要です。入場整理券は8月14日(水)から人権課・隣保館・各支所庶務課・市民プラザで配布します  
 問い合わせ 人権課(☎27-2730)

## 華蔵寺公園遊園地

☎25-4478 <http://www8.wind.ne.jp/kezouji/>

## 真夏の雪の遊園地

スノーマシンで園内に雪を降らせます。真夏の遊園地できらめく氷の粒をお楽しみください。  
 期日 8月13日(火)から18日(日)まで  
 時間 午前11時、午後1時、3時(3回)  
 ※天候により変更になる場合があります



## お知らせ

**宝くじの助成金で魅力ある地域社会づくりを**  
 行政課(☎272700)  
 市町村振興宝くじを財源とする魅力あるコミュニティ助

## 教育委員会定例会

教育委員会総務課(☎272785)  
 期日 8月22日(木)  
 時間 午前10時開始  
 会場 市立伊勢崎高校  
 定員 7人(先着順)  
 申し込み 当日午前9時30分から9時50分までに直接会場へ

の理由で国民年金の保険料を納める必要がなくなった場合は、重複する期間の保険料は還付されます。  
 現金で前納する場合は、国民年金保険料納付案内書に付いている下期(10月から平成26年3月までの6カ月分)の納付書で10月31日(木)までに納めてください。

留は郵便局の職員が直接手渡して配達するため、確実に受け取ることが出来ます。  
 保険証の受け取りがない場合は、郵便局で一定期間保管した後、国民健康保険課に戻されます。その後は国民健康保険課で受け取ることが出来ます。

**国民健康保険 保険証の更新**  
 希望者には簡易書留で送付します  
 国民健康保険課(☎272738)  
 国民健康保険の被保険者証(保険証)を更新します。9月中旬以降に普通郵便で郵送します。10月1日(火)からは新しい保険証を使用してください。

**簡易書留の申し込み**  
 簡易書留での送付を希望する場合は、8月30日(金)までに国民健康保険課または各支所住民福祉課に申し込みをしてください。  
 ※申し込みには、現在使用している保険証が必要です  
 問い合わせ 国民健康保険課・各支所住民福祉課

**戦没者・原爆死没者慰霊の黙とうを**  
 社会福祉課(☎272748)  
 8月15日(木)は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。戦争により亡くなった人々の冥福と恒久平和を願い、正午を合図に1分間の黙とうをささげましょう。  
 また、広島市に原爆が投下された8月6日(火)午前8時15分、長崎市に原爆が投下された8月9日(金)午前11時2分にも、黙とうをささげましょう。

### 休日の漏水などの連絡先

竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の水道指定工事店へ連絡してください。

- 8月17日(土) 丸橋設備 ☎25-2412
- 8月18日(日) 中央水道 ☎25-1592
- 8月24日(土) 津久井設備 ☎62-3006

次の地域の連絡先は、以下のとおりです。

- 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区) =本庄市水道課(☎0495-22-2151)
- 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区) =深谷市水道工務課(☎048-574-6661)

- 8月25日(日) 吹上設備工業 ☎76-0406
- 8月31日(土) 丸雄技研 ☎23-4645

### 認知症サポーター養成講座

地域包括支援センター(☎27-2745)

認知症について正しく理解し、認知症の患者とその家族への対応を学び、地域で見守り支え合う、認知症サポーターの養成講座です。各地区の公民館で9月・10月・11月に開催します。

期日・会場

- 9月3日(火) =北公民館
- 9月5日(木) =南公民館
- 9月9日(月) =隣保館
- 9月11日(水) =三郷公民館
- 9月17日(火) =殖蓮公民館

※10月・11月の日程は、後日本紙でお知らせします

いずれも

時間 午前10時～11時30分

対象 市内に在住または在勤・在学の入

申し込み 直接または電話で地域包括支援センターへ



●一般男子・女子  
※高校生を含みます  
参加料 600円(保険料など)  
※小・中学生は400円  
申し込み 8月21日(水)までに直接スポーツ振興課へ

●秋バスケットボール大会  
スポーツ振興課(☎27-2747)  
期日 9月15日(日)・22日(日)  
時間 午前9時開会  
会場 15日IIあずま体育館

●22日II第二市民体育館  
対象 市内に在住または在勤・在学の中学生以上の人で編成

●一般男子・女子  
※高校生を含みます  
参加料 600円(保険料など)  
※小・中学生は400円  
申し込み 8月21日(水)までに直接スポーツ振興課へ

●秋バスケットボール大会  
スポーツ振興課(☎27-2747)  
期日 9月15日(日)・22日(日)  
時間 午前9時開会  
会場 15日IIあずま体育館

●22日II第二市民体育館  
対象 市内に在住または在勤・在学の中学生以上の人で編成

された、本年度登録チーム  
参加料 3000円  
※代表者会議のときに支払ってください

【代表者会議】  
参加チームの代表者は、代表者会議に出席してください。

期日 9月4日(水)  
時間 午後7時30分開始  
会場 三郷公民館  
申し込み 8月30日(金)午後5時までにメールで市バスケットボール協会(☎info@iesaki-hanet)へ

会場 スイミングアカデミー伊勢崎(東本町)  
対象 市内に在住の50歳以上の入  
定員 30人(先着順)  
内容 水中歩行、泳ぎの初歩、アクアビクスを学びます  
参加料 無料  
申し込み 8月12日(月)から23日(金)までに直接スポーツ振興課へ

●カヌー教室  
境運動施設管理事務所(☎74-1113)  
期日 9月7日(土)・8日(日)(全2回)  
時間 午前10時～午後3時  
会場 境プール・広瀬川  
対象 市内に在住または在勤・在学の中学生以上の人  
定員 18人(先着順)  
内容 カヌーの基本を学び、川下りを行います  
参加料 無料  
申し込み 8月9日(金)から30日(金)までに直接境運動施設管理事務所(境支所会議用庁舎1階)へ



風が気持ちいい川下り

### 市民ホールランチタイムコンサート

市民の皆さんが気軽に音楽を楽しめる、ランチタイムコンサートを開催します。

※座席を80席用意します。立ち見もできます

期日 8月20日(火)

時間 午後0時15分～0時45分

会場 市役所東館1階市民ホール

内容 ミュージカル

入場料 無料

問い合わせ 企画調整課(☎27-2707)

### 出演者募集

クラシック音楽、ピアノ演奏、合唱などで憩いのひとときを提供してくれる出演者を募集します。

※演奏にはグランドピアノが使用できます

開催予定日 ●10月18日(金)

●11月20日(水)

●12月18日(水)

時間 午後0時15分～0時45分

申し込み 8月15日(木)までに直接企画調整課へ



### 講座

#### エコドライブ講習

境東公民館(☎74-0453)

期日 9月5日(木)

時間 午後7時～9時

会場 境東公民館

対象 市内に在住または在勤・在学中で普通自動車免許を持っている人

定員 20人(先着順)

内容 ガソリンの消費を抑え、地球にやさしい自動車の運転方法を学びます

参加料 無料

申し込み 8月12日(月)から直接または電話で境東公民館へ

●家庭教育学級  
赤堀公民館(☎62-1153)  
期日 9月13日・27日・10月11日・25日・11月8日・22日・12月6日の金曜日(全7回)  
時間 午前10時～正午  
会場 赤堀公民館  
対象 市内に在住で就学前の子どものいる母親  
※託児ができません  
定員 20人(先着順)  
内容 食育、保育所の選び方、エクササイズなどを学びます  
参加料 無料

※内容によって実費が掛かります

申し込み 8月23日(金)午前9時から直接または電話で赤堀公民館へ

楽しいチャア&ダンス教室

殖蓮公民館(☎26-4560)

期日 8月27日から9月24日までの火曜日(全5回)

時間 ①午後4時～5時  
②午後5時～6時

会場 殖蓮公民館

対象 ①市内に在住の4歳から小学2年生までの子ども  
②市内に在住の小学3年生から中学生

定員 各20人(先着順)

参加料 無料

申し込み 8月9日(金)から直接または電話で殖蓮公民館へ

●子ども将棋教室  
三郷公民館(☎23-1952)  
期日 9月21日から10月26日までの土曜日(全6回)  
時間 午前10時～正午  
会場 三郷公民館  
対象 小・中学生  
定員 20人(先着順)  
内容 駒の並べ方から対局まで学びます

### 市国際交流協会 日本語教室

国際課(☎27-2731)

期日 9月8日から11月17日までの日曜日(全10回)

※10月20日は除きます

時間 ●午前の部=午前9時30分～11時30分  
●午後の部=午後1時30分～3時30分

会場 緋の郷(市民交流館)

対象 市内に在住または在勤の外国人住民

定員 各50人(先着順)

参加料 3,000円(テキスト代など)

申し込み 9月8日(日)に直接会場へ

### スポーツ

#### 夏季ラジオ体操会

スポーツ振興課(☎27-2747)

期日 8月18日(日)

時間 午前6時集合

会場 市陸上競技場

※雨天の場合は第二市民体育館

対象 市内に在住の人

参加料 無料

※全員に参加賞があります

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 市体育協会(☎23-4316)

## 伊勢崎オート

売上金は機械工業の振興・社会福祉の増進などに広く役立てられています

◆第4回山口シネマ杯争奪戦(ナイター開催)  
8/8・9・10・11

◆川口オート場外発売  
8/8・9・10・11

◆浜松オート場外発売  
8/12・13・14・15・16

◆ジャパンビバレッジ杯G I  
第20回ムーンライトチャンピオンカップ争奪戦(ナイター開催)  
8/17・18・19・20・21

◆浜松オート場外発売  
8/23・24・25・26

◆飯塚オート場外発売(ナイター開催)  
8/23・24・25・26



### 相談

心身障害者福祉センターの  
巡回相談

障害福祉課(☎2753)

期日 9月4日(水)

時間 午前10時～正午

会場 市役所東館5階第2・  
第3会議室

内容 身体障害者の補装具判  
定などについての相談

申し込み 8月26日(月)まで

※重度の障害などの理由によ

り会場へ来ることができない  
人は、相談してください

### 募集

ミスひまわりコンテスト

文化観光課(☎2759)

本市のPRに協力してくれ

るミスひまわりを募集します

対象 市内に在住または在勤・

在学の18歳以上の未婚の女性

で、市および各種団体が行う

行事に協力できる人

※高校生は除きます

選考方法 8月24日(土)また  
は29日(木)に面接による審査  
および写真撮影を行います。

### 市民の善意

秘書課(☎2700)

次の皆さんから、寄付・寄  
贈がありました。ありがとうございます。

◆深津 一郎さん(桐生市)から  
いせさき市民のもり公園へ富  
士桜の苗木5本

◆佐波伊勢崎農業協同組合か  
ら市内の各小学校へ図書「ち  
やぐりん」120冊・図書カー  
ド24万円分

◆伊勢崎測量設計業協同組合  
から市内の各公立保育所へタ  
オル160枚

◆三国コカ・コーラボトリン  
グ(株)から伊勢崎ハイツへ清涼  
飲料水1ケース

## 筋力アップ教室

期日 9月25日から10月30日までの水曜日  
(全6回)

時間 午後1時30分～3時30分

※9月25日と10月30日は午後4時まで

会場 赤堀保健福祉センター

対象 市内に在住の40歳以上

で運動制限のない人

定員 25人(先着順)

内容 運動機器の使用法、自宅でする筋力ト  
レーニング、ウォーキングなど

申し込み・問い合わせ 8月8日(木)から直接  
または電話で赤堀保健福祉センター(☎20-  
2210)



◆境中三三会から境図書館へ  
朗読CD24枚

◆アグリ・フーズ(株)から市民  
病院へリクライニング車椅子  
2台

◆杉原みち子さん(曲輪町)か  
ら市内の各中学校・中等教育  
学校へ図書「君の思いは必ず  
実現する」20冊

◆光&泉ダンス愛好会から福  
祉事業基金へ5万円

◆ユーサウンズから福祉事業  
基金へ1万円

◆(株)ライフシステム日典ラサ  
伊勢崎から福祉事業基金へ10  
万円

◆伊勢崎中央ロータリークラ  
ブからあずまロータリーラン  
ド「チャレンジ100」達成者  
への記念品としてタオル60枚

◆(有)渡邊塗料から教育振興費  
として100万円

◆伊勢崎東ロータリークラブ  
から市内の各小・中学校へ図  
書153冊

◆伊勢崎ガス(株)から福祉事業  
基金へ50万円

◆今井艶子さん(八斗島町)か  
ら三味線2さお

◆上蓮町17組から福祉事業基  
金へ10000円

◆吉田敏男さん(堀口町)から  
赤堀児童館へ電子オルガン1  
台

# 広告のページ